

令和6年度 第4回沖縄県がん診療連携協議会 小児・AYA 部会 議事要旨

日 時：令和6年2月26日（水） 14：30～15：30

場 所：WEB会議

構 成 員：18名

出 席 者：6名

伊良波史朗(南部医療センター・こども医療センター放射線科)、岩崎政志(森川特別支援学校)、
外間早紀子（沖縄県保健医療部健康長寿課）、金城敦子(がんの子どもを守る会 沖縄支部)、當
銘保則(琉大病院整形外科)、増田昌人（琉大病院がんセンター）

欠 席：12名

大畑尚子(中部病院産科)、林絹子(中部病院腫瘍・血液内科)、比嘉猛(南部医療センター・こども
医療センター小児科)、屋宜孟（南部医療センター・こども医療センター小児血液・腫瘍内科）、
徳元亮太（沖縄がん教育サポートセンター）、銘苺桂子(琉大病院産婦人科)、喜納綾乃(琉大病院
看護部)、親富祖しのぶ(南部医療センター・こども医療センター看護部)、宮平有希子(がんの子
どもを守る会 沖縄支部)、浜田聡(琉大病院小児科)、仲地佐和子（琉大病院第二内科）、金城正
樹(沖縄県教育庁保健体育課)、

陪 席 者：2名

岸本こずえ(沖縄県教育庁保健体育課)、有賀拓郎(琉大病院診療情報管理センター)

【報告事項】

1. 令和6年度 第3回小児・AYA部会 議事要旨(11月27日)

資料1の通り確認された。

2. 小児・AYA 部会 委員一覧

資料2の通り確認された。

3. 「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」WG 委員一覧

資料3の通り確認された。

4. アピアランス支援事業(沖縄県若年がん患者等支援事業)における市町村の参加状況について

5. 若年がん患者在宅療養生活支援事業(沖縄県若年がん患者等支援事業)における市町村の参加状況について

外間委員より、資料5-1と5-2に基づき、報告された。アピアランス支援には、八重瀬町と名護市が新たに加わった。また、若年がん患者の在宅療養生活支援事業については、更新があり、石垣市が加わったとの報告だった。

6. 「ロジックモデルと指標活用の仕方を身につける研修会」への参加について
(開催日 12月22日)

増田委員より、資料5に基づいて報告があった。

7. 令和6年度「がん教育外部講師研修会」の後援について

徳元委員が欠席のため、紙面報告となった。

8. 沖縄県の病弱教育における高校生支援の提案について

資料6に基づき、増田委員より、第4回沖縄県がん診療連携協議会にて、依頼文を議長名で送付することが決議されたため、事務局より、教育委員会、中部病院、南部医療センター・こども医療センターへ発送したことが報告された。増田委員より、その後、どのような対応となったか、事務局から確認しますと発言があった。

9. その他

特になし。

【協議事項】

1. 第4次沖縄県がん対策推進計画(協議会版)における所掌分野の進捗及び今期の部会活動について

(1) 指標の設定について

(2) 測定できない指標について

(3) 進捗状況について

資料8に基づき審議された。次回、長期フォローアップ外来について審議するとのこと。

2. AYA サポートチームの構築について

増田委員より、資料9に基づき説明があった。前回部会で、いったん、がんセンターにチームを作って、必要な場合に召集して対応する形ではどうか、と提案があがっていた。院内がん登録を参考に、症例の多い科の医師など、以下のようなメンバーではどうか、と増田委員より提案され、承認された。事務局の方で、依頼を行う。

・産婦人科医 1名 ・内分泌代謝・血液・膠原病リウマチ科医 1名 ・脳神経外科医 1名
・看護師 数名 ・MSW 1名 ・薬剤師 1名 ・心理士 1名

3. 次回開催について

次回は6月開催予定。

4. その他

以上